



2018年5月

居住者の皆様へ

Asahi Monthly Report

【生活音などの対応について】

マンションでの、生活音などの音についての苦情が増えてきております。

また、これらの苦情は居住者間のコミュニケーション不足で起こることが多く、音についての苦情は主に上下階住居が原因となっております。

転入した際の挨拶は両隣住居だけでなく、上下階住居にもすることが大切です。

普段の挨拶などで、顔の見える関係が構築されることで、幼い子供がいるからなどの生活事情が理解され、トラブルを未然に防ぐこともできます。

ただし、子供の走る音やテレビゲームによる音、大きな話し声や家具を移動するときの音など、特に夜間は気になりますので、近隣住居に十分配慮して生活することも大切です。

これから時期は、窓を開けて生活することが多いので特に注意しましょう。



『生活音の緩和策』（例）

- ・フローリングのリビングではカーペットなどを敷く
(管理規約で認められて、新たにフローリングにする際は決められた遮音等級を遵守すること)
- ・椅子の足など移動の多い家具については防音用のカバーを付ける
- ・ベランダに出る際の窓や玄関・住戸内扉の開け閉めは静かに
- ・早朝や深夜時間帯における掃除機や洗濯機の使用を控える
- ・テレビや音楽、ゲーム等の音量に配慮する
- ・管理規約などで楽器演奏が認められているマンションでも、演奏は決められた時間内で行い、厚手のカーテンを閉めて室内吸音を高める(当マンションの管理規約や使用細則を確認しましょう)